

第 97 号

福島県退職公務員連盟
郡山支部
佐藤 健二
印刷 (株)上田印刷
TEL 922-4342

支部活動の充実に向けて



支部長

佐藤 健二

このたび、郡山支部総会において支部長に選任されました。前支部長村上光市氏は令和8年1月27日に突然お亡くなりになられ、何も引き継ぐこともできず、そして、何もわからぬまま支部長代理を務めて参りました。代理を務めることができたのは事務局長はじめ、役員の方々のおかげと感謝しております。

さて、新年度の支部活動を始めるに当たって、昨年度の反省に立って新年度計画を立案しました。課題は会員の減少に伴う予算減です。その課題に対処した事業計画を作成しました。そして、当支部が提示しました4つの指針を活動の基本として積

極的に推進してまいります。

1 組織・財政基盤の維持

65歳定年制の段階的な実施による新会員の減少、物故会員や中途退職者が増加し、年々会員の減少が続いております。そこで、新会員勧誘のため、事務局と組織部は連携し、普通退職者と5年前に退職された過年度退職者の未加入者に働きかけたところ、5名の新加入者がありました。そこには、方部幹事の方々のご協力もいただいたかとあらためて感謝いたします。

2 年金制度の堅持と社会保障制度の充実・負担軽減

年金については、国の年金制度改

正に注目していく必要があります。退職公務員連盟は、本年度マクロ経済スライド調整の終了の要望等政府に実施して行きます。また、本支部では、地元国会議員に要望活動を実施したり、逐次「年金情報」を発行したりしています。

3 地域での積極的な社会貢献活動

福祉部では会員が健康で生きがいのある活動として、健康教室、教養講座を実施します。また、女性部では、「郡山せいわ園」訪問など福祉・奉仕活動等を実施します。特に、支部ボランティア清掃活動として、開成山公園にて実施する予定です。

4 会員相互の親睦と福利厚生

合唱クラブ「はるかぜ」があり、18名の方が入部しています。月2回中央公民館等にて練習し、支部総会での発表、郡山せいわ園、特別養護老人ホーム等に行き、皆さんと交流しながらコーラスを発表して、喜ばれております。

また、広報部は年2回の会報「花がつみ」の発行を通して、郡山支部の活動や会員の状況をお知らせしております。

終わりに、年金制度を理解し堅持していく活動をしているのは本団体だけです。現職の賛助会の皆様方の年金も良い条件で維持されるよう頑張っていくと考えております。

受章

おめでとうござります

◆春の叙勲

瑞宝重光章

品川 萬里 様

瑞宝双光章

(105 方部・富久山町) 佐藤 秀治 様

◆高齢者叙勲

瑞宝双光章

上遠野一也 様

瑞宝双光章

(9 方部・並木) 村上 遠彌 様

瑞宝双光章

(11 方部・緑町) 武藤 宗 様

瑞宝双光章

(52 方部・大槻町) 塙 繁 様

瑞宝双光章

(71 方部・安積) 柳沼 秀雄 様

瑞宝双光章

(95 の 2 方部・うねめ町) 円谷 博 様

瑞宝双光章

(112 方部・三穂田町) 阿部 信幸 様

瑞宝双光章

(13 方部・桑野) 八代 育郎 様

(95 の 1 方部・うねめ町)

◆功労者知事表彰

「地方自治功労者」

品川 萬里 様
(105 方部・富久山町)

新支部長に佐藤健二氏

支部総会開催される

4月22日(水)令和8年度郡山支部総会が郡山市中央公民館において開催されました。開催に先立ってすでに恒例となっている退公連郡山支部合唱クラブ「はるかぜ」のすばらしい合唱披露が行われました。来賓には地元選出議員関係の方々と畑利行福島県退職公務員連盟会長をお迎えいたしました。

開会の言葉に続き物故者への黙とうが行われ、「感謝状贈呈」においては、6名の受賞者(後掲)のうち当日出席された小林伸行様、小林栄様、三瓶京子様、齋藤榮子様、仲村巧様の名が読み上げられ、佐藤健二支部長代行よりそれぞれ感謝状を授



〈会場の様子〉

与されました。引き続き議事が開催され、議事は第1号議案から第4号の令和8年度の予算案まですべてが承認されました。

続いて第5号議案「退公連郡山支部役員改選」に入りました。私たちの前郡山支部長・村上光市氏には令和8年1月27日にお亡くなりになりました。この突然の不幸に際し後継に立たれる方はだれなのかということとが大きな焦点となっている中で、佐藤健二支部長代行が正式に郡山支部長として承認されました。

今年の支部研修会では、郡山市歴史情報博物館長 上石伸弥様より「歴史情報博物館の役割と郡山の歴史」と題して歴史情報博物館の内部構成や内部の資料と共に大変有意義なお話を聞くことができました。

また今年の研修旅行の旅先には水戸方面が選定され、茨城県立歴史館、偕楽園、水戸城址などを巡る旅が計画されております。

〈感謝状受賞者〉

仲村 功様	小林 伸行様
小林 栄様	三瓶 京子様
齋藤 榮子様	阿部 雅典様

受賞者を代表して

阿部 雅典
(92方部)

定年退職後もなく大先輩が訪ねて来られ、方部委員を引き継いでから十年が経ったことに驚きを覚えまして。せめてもの恩返しとの思いで続けて参りましたので、感謝状をいただき恐縮するばかりです。会員の方の中には入会后直ぐに退会してしまう方がいらつしやるなど、なかなか難しい状況のこの頃ですが、本会がさらに充実し発展されますことを心より御祈念申し上げます。この度は誠にありがとうございました。



◆組織部◆

故村上光市氏より
組織部を引き継いで

退職公務員連盟郡山支部への加入は退職と同時に加入した。当時は再任用で仕事をさせていたいただいてたこともあり、この組織については活動内容をほとんど理解していなかった。そのような中で、現職中に同教科でお世話になった村上光市氏との出会いがあった。中教研や合唱コンクール等では、常に新米教師の自分へ声をかけていただいた。その後も他地区への勤務もあり離れることはあったが、何かにつけて励まされたことが記憶に残っている。素晴らしい出会いであった。

退公連組織部の在り方

ここ数年、退公連への加入者は年々減少傾向にある。考えられる要因は個々様々である。

一つとして、定年制の導入により、再任用で就職される方が多い。年金制度の改革により、働かざるを得ないという現状でもある。勿論、働くという意欲に繋がっているとも言える。

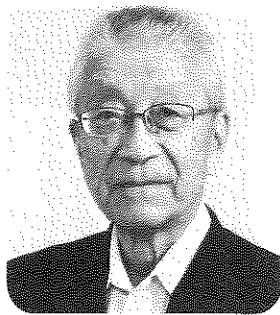
私は、組織部の一員として、ここ数年、入会者の減少を危機的な現状として捉えている。改めて、今年度予定されている運営検討委員会に期待したい。
(組織部 小林栄)

追想

ありし日

村上光市前支部長を偲ぶ

(もと4方部)



郡山市立橋小学校校長で退職。令和6年から7年まで退公連郡山支部長。趣味は登山で各地の山に登られた。令和8年1月27日ご逝去。

友 村上光市さん
いまだ残る悲しみに耐えつつ、
心からの感謝をこめて

佐藤 守廣

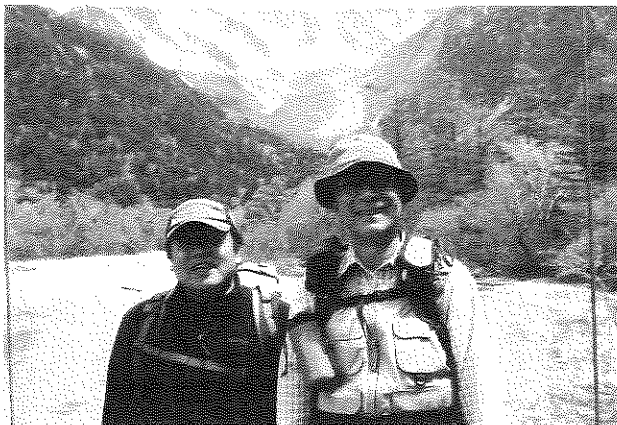
「村上さん」。先輩が天国へ旅立
れてから、早や半年が過ぎました。

いつも先輩がそばにいたことがごく普
通だった日常から大切な親友を失っ
てしまった心の隙間を、今日まで埋
めることができません。時間が解決
してくれるのでしょうか？

ただいつまでもくよくよしては
楽しい会話や明るい笑顔に包まれて
いる場が大好きで自然や音楽をこよ
なく愛した先輩に叱られそうなので、

ともに過ごした思い出の数々を力に
しながらこれからの日々を精一杯生
きて行きたいと思います。

思い出をたどると、本当に多くの
山に登りました。近くの低山から北
アルプスまで、まさに思いつくまま
の山行でした。しかし、その多くは
雨天、それだけに晴天に恵まれた蝶
ヶ岳登山のときは喜びもひとしおで、
あまりの絶景にふたりとも言葉を失
ったまま我を忘れて立ち尽くすのみ
でした。はるか遠くには前日に突如
大爆発した御嶽山の巨大な噴煙があ
たかも龍のように横たわり、自然の
脅威を思い知った瞬間でした。また、

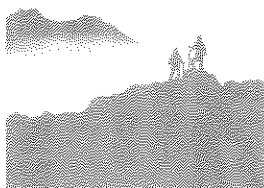


〈上高地にて。右は前支部長、左は筆者〉

思わず赤面してしまう出来事もあり
ました。覚えていますか？朝霧に包
まれた田代山の頂きで、まさにフル
ボイスで「夏の思い出」を熱唱しま
した。無人であると勝手な思いこみ
でフルコーラスを歌い終えた後、突
然視界が暗れ、対岸の木道から登山
者達の盛大な拍手が起りました。
赤面する私達でした。

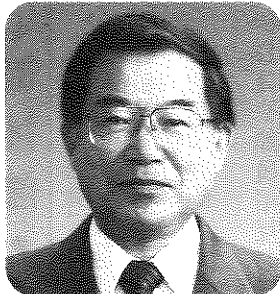
かなうことなら、もう一度私達の
愛唱歌「もみじ」をデュオしたいです。
もちろん燃えるような紅葉の中で…。
村上先輩、さびしいです。

かなうことなら、もう一度私達の
愛唱歌「もみじ」をデュオしたいです。
もちろん燃えるような紅葉の中で…。
村上先輩、さびしいです。



鷺田洋前広報部長を偲ぶ

(もと76方部)



安積中学校校長で退職後、福島
大学大学院研究科で4年間学ば
れた。平成24年から令和7年ま
で退公連広報部長として「花が
つみ」の編集の指揮をされた。
令和8年1月16日ご逝去。

教職を振り返り

学び続けた4年間



渡辺 嗣雄
(101方部)

初めてお会いしたのは、岩瀬書店
の奥にある喫茶店である。

その時の話で福大大学院研究科に
4年間学ばれた理由が分かった。

それは、生徒への対応に対する反省、
「これで良かったのか？」4年間の
学び直しを固めた。

郡山市総合教育支援センターに
所属しながら新しい学びが始まった。
会津生まれの郡山育ち。優しい眼
差しの奥に、強い信念が感じられる。
研究科の学びも軌道に乗るとこれ
からできることを模索し、「花がつ
み」の広報部長を引き受け、新しい
紙面を切り開いた。

大学院卒業後は、郡山市立小中
学校スクールカウンセラー、県立郡
山萌世高校の講師として関わり、郡
山健康科学専門学校の講師をも務
めた。

他にも多方面にわたり、活躍した。

「初心に立ち返って」

土屋 光啓（19方部）

湖南の子ども達と学び合う機会を得て、長い年月に埋もれていた教員をめざした遠き日の想い（初心）に、立ち返ることができました。新たな刺激とやりがい、満ちた5年間の再任用は瞬間に過ぎ去り、4月からは講師として在籍しております。

再任用は瞬間に過ぎ去り、4月からは講師として在籍しております。

新入会員の紹介

広報誌等とおして、諸先輩方の様子を窺い知るところを楽しみにしております。宜しく願います。

「しなやかさを保つ」

大木 淳（24方部）

役職定年を迎え、定年退職まではあと3年…。担任では同僚の足を引っ張ると考え、教職から退きました。

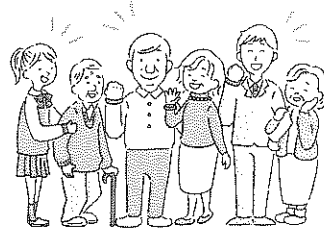
4月からは、高齢者福祉に携わっております。介護行為は行えないため、銀行用務やお便りの作成、見守り、送迎を担当しております。

大きな環境の変化で不安ですが、利用者様の笑顔を糧に、心をしなやかに、誠実に励んでまいりたいです。

「ふたたび 青春かがやけ」

小檜山 健（73方部）

最近、見ず知らずの高齢者の方々から挨拶されるようになりました。なぜなら、退職後5年間、在学生600名の高齢者大学「あさかの学園大学」に勤務したからです。2時間授業が年間30回、運動会や学園祭、学習旅行もあります。3月には卒業生担任として、共に涙を流しました。ビッグアイ7階はそんな不思議な世界なのです。その後、縁あって「放送大学福島学習センター」に勤務。こちらも十代から九十代までが在籍。皆様も再び青春してみませんか？入学をお待ちしております。



新入会員のお知らせ

- ・土屋 光啓さん（19方部・開成）
 - ・大木 淳さん（24方部・台新）
 - ・小檜山 健さん（73方部・安積町）
- （再加入者 2名）

◆福祉部◆

◇本年度の努力目標

- (1) 会員が健康で生きがいのある生活が送れるために役立つ活動を工夫する。
- (2) 会員や部員相互の親睦活動を行い交流を図るとともに社会貢献活動を模索する。
- (3) 各行事の周知の仕方を工夫し、参加者の増加を目指す。

◇本年度の活動計画

- 5月7日（木）福祉部総会
- 6月15日（月）健康教室①（料理教室）今泉学園会場
- 9月10日（木）教養講座
- （講演会）「郡山の歴史Ⅲ」
- 11月21日（土）健康教室②（医学健康講座）病院計画による
- 12月4日（金）第4回福祉部会
- 今年度の反省と要望
- 3月4日（木）第5回福祉部会
- 9年度の活動計画案・予算案
- ※ 関連する行事
- 7月6日（月）… 養護施設
- 「郡山せいわ園」訪問 女性部
- 10月29日（木）… 支部研修旅行
- 11月6日（金）… 支部活動
- 清掃ボランティア活動

◇これからの活動計画のお知らせ

★9月10日（木）10時～11時30分

教養講座 中央公民館

「郡山の歴史Ⅲ」

講師 郷土歴史研究家

角田 栄八氏

- (1) 次年度の大河ドラマ「逆賊の幕臣」の小栗忠正と安積良斎との関わり
- (2) 激動の幕末を良斎の人物と歴史の「裏側」に迫る視点から
- (3) 良斎と関わる人々、吉田松陰・桂小五郎・高杉晋作・大久保利通などの門下生の天才達の精神の支柱
- (4) その他（安積開拓の歴史）

★11月21日（土）14時～15時

健康教室②

場所 総合南東北病院

北棟1階NABEホール

医学健康講座

内容は病院計画による
（郡山駅東口ターミナルより送迎バスがあります。）（熊田 薫）



事務局より

◇支部の当面する

課題解決に向けて◇

退職公務員連盟郡山支部では、退職公務員の安心・安全な生活を守るため、公務員年金制度の堅持や社会保障制度の充実・負担軽減に向けて国会議員への要望活動を進めてきました。また、地域での社会貢献活動や福利厚生事業にも力を入れて取り組んできたところです。

近年は、65歳定年制の段階的な実施に伴い新会員が減少するとともに、会員の高齢化により物故会員や途中退会者も増えてつあります。それらに伴って、会費収入が年ごとに減少してきており、支部の事業を進めていくにも支障をきたす状況となりつつあります。

会員の減少傾向は、組織力を弱めていくだけではなく、将来的には会の存続そのものにもかかわる大きな課題ともなっています。会員増に転ずることは難しいにしても、減少を緩和するための手立てを早急に講じていく必要があります。

そこで、次年度以降に向けての対応策を考えていくため、8月末を目途に「郡山支部運営検討委員会」を立ち上げることにしました。

方部幹事代表の方を含めて支部役員等13名で委員会を構成して、会員減少への対応や持続可能な予算の確保、活力ある

事業の推進など支部の当面する課題解決に向けて提言をまとめていただきます。1月の役員会で提言いただいた概要については、次号の会報で会員の皆様にお知らせいたします。

令和8年度の会員研修旅行は

水戸の文化・

歴史をめぐる旅

【日時】10月29日（木）

*郡山市役所前発 午前8時

*郡山駅前 午前8時15分

*郡山市帰着予定 午後5時頃

【費用】11,000円

*昼食費、バス代、入場料、旅行傷害保険料等を含みます。

《主な見学場所》

①茨城県立博物館

②偕楽園・好文亭

③水戸城址・弘道館

※ 日程、見学場所等の詳細については別紙配付の旅行案内チラシをご覧ください。

【募集人数】27名

【申込先】10月8日（木）締切

次の担当者か支部役員までお申し込みください。

小林伸行 ☎923-15353

川前照幸 ☎938-13260

第3回ボランティア清掃

活動へのお誘い

社会貢献活動の一つとして、開成山公園の清掃活動を実施します。今年も一緒に参加してみませんか。

【日時】11月6日（金）

午前9時から1時間程度

【集合場所】開成山公園内駐車場横の蒸気機関車前

※ 詳細は別紙配布の案内チラシをご覧ください。



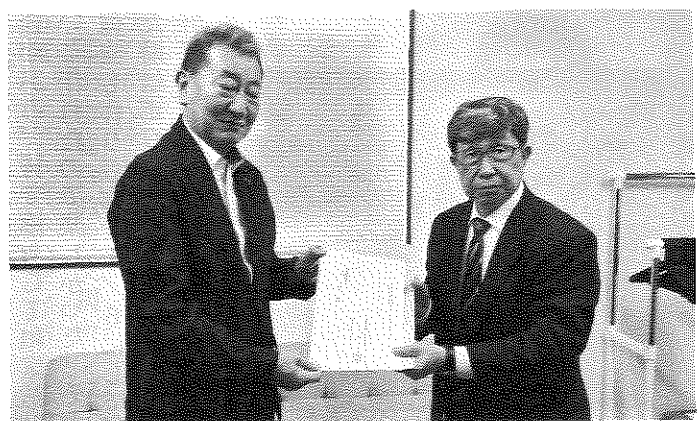
◆年金部◆

「社会保障制度改革に

関する要望」

去る7月4日（土）、星北斗参議院議員に郡山事務所にて、支部長、事務局長、年金部の3名で要望書を直接、提出してきました。要望事項としては、

- 一 公務員の処遇・人材確保
- 一 マクロ経済スライドの調整終了
- 一 公的年金・後期高齢者医療保険・介護保険制度などの改善
- 一 社会構造の変化への配慮



一 労働環境の改善整備 等です。

星議員とは、現役公務員の給与、公務員年金制度の堅持、高齢者の医療保障、そして、今後の社会保障について予定の時間をオーバーしてしまふほど熱心にお話していただきました。

その中で、今後の社会制度をどう整えるかは、今をどう生きるかが大切で、これが未来への生き方につながり、地域として生きる幸せな暮らし方につながるものであると力説されました。

（仲村 巧）

◆女性部◆

今年度の活動は!

6月6日(土)、令和8年度女性部会が、映画プラザで開催された。今年の研修会は、私達が最も関心のある「住みなれたまちで元気で楽しく過ごしていくために」どうすべきかを安積地域包括支援センターの管理者、保健士、介護支援専門委員の3人からお話を伺った。『まずは、自分が元氣!お互いに関心を持ちみんので支え合う』ことが大切である。



〈各委員の方々〉

女性部の活動が元氣の源・支えあいになればと願いたい。

今後の行事は9月11日(金)、親睦交流会(逢瀬荘での予定)を実施します。是非多くのみな様のご参加を願います。

尚詳しくは、別紙女性部だよりをご覧ください。
(三瓶京子)

せいわ園訪問に参加して

佐久間 尚子
合唱クラブはるかげの一員として
私は2回目の参加でした。

今年は、せいわ園の方々といっしょに、割りばしを袋に入れる作業を行いました。お隣の男性は手先が器用で、てきぱきとはしを袋に入れていらつしやいました。私が追いつかない程早かったです。終わった時、「疲れたあ。」とお互いに話して、冷たいジュースをいただきました。

この交流活動は36回目を迎えました。退公連郡山支部せいわ園の交流がこれからも続くように、私も努力したいと思います。皆さん、来年はいつしよに参加しませんか。



◆福祉部◆(2)(料理教室)

おいしく出来て、大満足

福祉部の活動の一つとして6月15日今泉学園調理室で料理教室を実施しました。「気軽にできる美味しい一人ごはん」がテーマです。私達にも、奥様が急に具合が悪くなり料理を担当する男性にも、ぴったりの料理です。参加人数は9人と少数でしたが、3人が1グループになり協力し合って進めました。

今泉玲子先生は男性の方が多くて頼もしい、料理は化学反応を起こしておいしくなる、食物はバランスよく、季節に合った物を食し臨機応変に作ること等、料理の特性を説明して作り方に入りました。

- ①豆腐のかば焼き丼
- ②鶏から揚げのお吸物
- ③くず切り です。

作り方

- (1)豆腐は水気を切り二丁を4つに切り更に水気を切り一面のみに片栗粉をふって海苔をはりつける。



- (2)フライパンを熱して油を少量入れ海苔面を先に焼いて裏返して両面を焼き調味料を入れて煮詰める。
- (3)どんぶりに御飯をよそい、のせる。

調味料

砂糖 酒 みりん大さじ1
濃口醤油大さじ2 (二人分)

参加者の感想

豆腐のかば焼き丼は簡単に出てきたので、家でも作ってみたい。

それに食べてみて豆腐とは思えないほどおいしく、豆腐があれば手軽に出来て失敗がない。献立によるが手順をおさえておかないと失敗する場面がある。皆で協力して和気あいあいと作れたので楽しかった。その後何回も作り豆腐を1/6にして作った時はポリウム感があり、家族に好評だった。
(佐藤ノブ子)



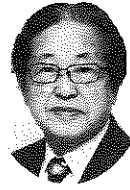
〈料理教室の参加者〉

わたしの近況・心境

ーわたしの楽しみー

生き甲斐は三十一文字への

飽くなき挑戦

津田 智
(105方部)

「三十一文字」とは、古くは万葉集から受け継がれてきた三十一文字で表現する文字短歌のことである。短歌との出会いは、高校時代に石川啄木の作品を鑑賞したことによる。当時、短歌を三行で書くことの驚きと(三行詩)異色な内容に共感し、憧れを抱いたものである。

不來方のお城の草に寝ころびて
空に吸はれし
十五の心

東海の小島の磯の白砂に
われ泣きぬれて
蟹とたわむる

砂山の砂に腹ばひ

初恋の

いたみを遠くおもひ出づる日

趣味で歌作に熱を入れるようになったのは教育現場を離れてからである。初めは、新聞等の短歌欄への投

稿であったが、独学での限界を悟り短歌会への入会を決めた。縁あって山形の「えにしだ短歌会」に入会し修行を重ねた。現在は、郡山の「浅香短歌会」で毎月の勉強会を通して学んでいる。

以下に近作五首を紹介したい。

地球上何処に進む温暖化

戦争なんぞしてる場合か

この夏も凌霄花にぎやかに

咲きてひとりの吾を慰む

妻逝きて三年になりし月命日

今朝は好みの味飯を炊く

怪我をして初めて分かる不自由と

他人の情けと老ひの訪れ

喜びも悲しきことも縋ひ交ぜに

人生後半夢持て生きむ

詩吟と私

安藤 智子
(36方部)

昨年退公連女性部親睦会に出席し、逢瀬荘で楽しく詩吟や運動をし、ゴミ焼却場を見学しました。

その際「焼却場で作った電気があまり東北電力に売っている。」との話を聞きました。私は両足膝人工関節で娘夫婦に送迎してもらい、20年以上、手術後の人が大勢、安積町の

温泉プールに通っていました。ところが、6年前の3月大地震被害甚大で閉鎖してとても残念でした。開成山プールは29度で冷たくて痛み出し利用できませんでした。困っていたので「電気が余っているなら 温水プールを作って下さい。」と……：たくさんの方々の賛同を得て、現在10人位で「水中歩行専用温水プール」設置の署名をお願いし市議会議員を通して、市民の健康維持のため、追加署名もお願いしています。

私は間もなく95才になります。退職後公民館で数多くのサークルに入部し楽しみました。詩吟を学んだ結果、地区の新年会、友人の祝事、家族の祝事 弔辞等々、場に応じた作詩で吟詠しています。

平成23年東日本大地震の翌年、郡山文団連ニュース、如宝寺山門龍の記事を読み、「吟と舞」の新年会の余興の寸劇を考えました。住職様に奥殿に安置された龍について話を聞き「如宝寺山門の龍」小説の寸劇を、郡山方言で作りました。みんな最後に「花は咲く」を歌い踊りました。又、「詩吟45年の思い出」の替え歌を作詩しみんなで歌いました。

自分の子供 甥 姪が定年退職した時、職業にちなんだ詩を作り、料亭に招待して吟詠し祝いました。会員減少、詩吟50周年で解散しま

したが、近所の友達と毎週ストレッチ運動をして、大声で吟じています。友達の家族も喜んでいます。これから足も弱りましようが健康第一、一日一日感謝の心で過ごして参ります。

生かされている楽しさを

八代 育郎
(95―1方部)

お陰様で米寿を迎えることができました。今、考えていることは「生かされて生命を大切に、楽しく生きる」ことを生活の指針としております。その一つとして、今取り組んでいるものは家庭菜園です。今年、農作物を販売している愛情館より、野菜苗を3ポットずつ約10種類(キュウリ、ナス、ゴーヤ、ミニトマト、中玉トマト、サヤインゲン、ブロッコリー、ヤーコン、ハーブ等)を購入して植えました。毎日の手入れや雑草とりに余念がありませんが、収穫の喜びを感じながら世話をしております。

収穫した野菜はわが家だけでは食べきれないので、近所の人にもおすそ分けしています。

実は、以前に風呂場でシャワーを浴びていた時に転倒し、腰を痛め約

1ヶ月間絶対安静で自宅療養しました。その後、車イス生活となり、デイサービス（ひまわり健康倶楽部）へ週2回ほどお世話様になり、リハビリやエアロバイク、ブルブルマシンなどの健康器具での回復に努め車イスから、杖を頼りに歩くことが出来るまで、回復してきました。デイサービスでは、多くの人との出会いがあり昔話に花を咲かせながら楽しくすごしております。

最近脳は活性化にも役立つといわれる囲碁を楽しんでおります。退職校長会囲碁クラブでは薫公民館で月に1回、安積高校卒業生でつくる桑野小天狗会は橋公民館で月に1回程度、また近所に碁をこよなく愛好する方がおり自宅で週1回程度対戦しています。ほとんど敗けてばかりですが、お互いに碁を打てる楽しさを味わっている昨今です。

スタート



中東 稔
(91方部)

今年5月上旬、裏磐梯小学校雄子沢分校同窓会実行委員名の手紙が届いた。何だろうと思って封を開けたら、雄子沢分校の同窓会を企画したので参加して欲しいとの招待状であ

あった。「7月17日、檜原湖畔のホテル」とのこと。喜んで参加することにした。当日は県内外からかなりの人数の卒業生が…。さらには当時新米教師だった我々も加えていただき昔の話に花を咲かせた楽しい会だった。

今回、雄子沢分校に赴任した若い時の様子を少しだけ…。

辞令を貰って裏磐梯小学校へ…。明日分校の先生が迎えに来ると言っていたので…。と言われその夜は宿直室に…。(雪はまだまだドツサリ…。) 学校近くの店で長靴を買った。次の日、ドタツドタツとスキー靴を履いたままサンダラスをかけた男の人が入って来た。そして、「Yです。よろしく。」と言った人が1年間みっちり鍛えてくれたY先生でした。さあ！これからここで生きていく為の生活の仕方を…。

①湖水での生活の仕方(氷がどのくらい厚さになったか湖面をスキーで渡ることが出来るか。また逆に氷がどんな状態になったら危険かな等々) 実際体験しながら考えても

らった。
②モーターボートの運転については風の方向、波の方向等実地訓練を受けながら…。さらにはエンジンの構造等も…。



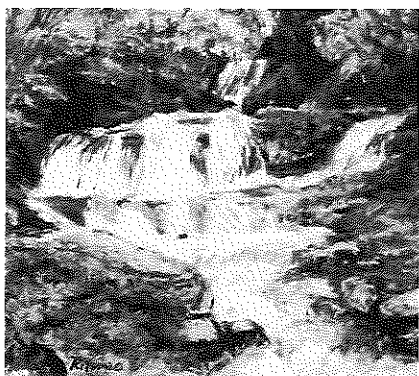
会員の作品

「滝の音」



大越 清美
(73方部)

スケッチ旅行で鯉川村の「江竜田の滝」に行った時、この遊歩道で出会った滝「二見ヶ滝」・「そうめんの滝」の風景を油彩で描いた作品です。江竜田の滝は、久慈川支流の渡瀬川と大戸中川が合流する溪谷にある、大小様々な6つの滝の総称です。晩秋の木立の中に鎮座する2つの滝の水流の美しさ、水の音の響きに感動！木立の中を舞う落ち葉、岩に散った落ち葉の美しさに感動！その時の感動を作品に表現したいと描きました。



「滝の音」 F10 油彩

お悔やみ申し上げます
(令和8年7月末まで)

遠藤 四郎様 田中 誠様
伊藤 照子様 矢内 俊彦様
阿曾 秀雄様 小池 修様
菅野 源吉様

心よりご冥福を
お祈り申し上げます

編集後記

このたび、私たち退職公務員連盟郡山支部は、村上光市前支部長、鷲田洋前広報部長という大切なお二人が相次いで亡くなるという大変な不幸に見舞われました。そのお二人に弔意を表すために特集ページをどうしても設けたいということを事務局とも相談の上で、今号の3ページに追悼特集のページを設け、8ページによる構成にいたしました。

今まで私たちの支部の中核となつて働き続けて下さったお二人の御霊に心よりの哀悼の誠をささげます。

(渡辺)

広報委員

・渡辺 和宜 ・佐藤ノブ子
・齋藤 榮子 ・大越 清美
・武田 修一 ・小笠原 慶子